

3. 水沢公園再整備に向けた検討課題

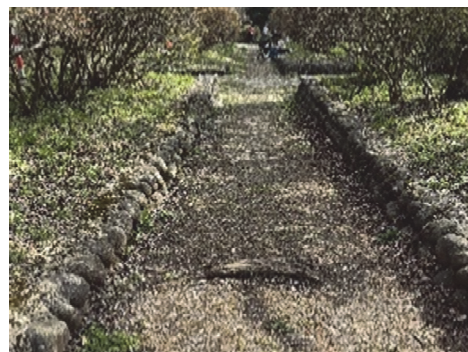
(1) 誰もが気軽に立ち寄れ、柔軟に利用できる公園づくり

① 公園の回遊性向上及び利用者動線の明確化

- 水沢公園の園路については現在、根上がりによる園路の隆起や、車止めにより車いすやベビーカーによる進入が困難な箇所が散見される状況であり、**バリアフリー対応が必要**となっています。また公園北部において、園路未舗装箇所における凹凸や、降雨時及び降雨後のぬかるみが歩行者動線上に確認されており、**利用者の円滑な園内散策を促すための対応が必要**となっています。
- 公園中央に現在野球場が位置していることから野球場の東西及び南北の空間が分断されていること、また野球場の外周囲路が現在、幅員12m以上と過大であり一体的な公園利用の妨げとなっていることから、**一体的な公園利用を促進するための回遊性向上が必要**となっています。
- 水沢公園内の駐車場については、有料・無料の両方が設置されており、水沢公園の利用者を含め、多くの来園者が無料駐車場である水沢体育館駐車場を優先的に利用する傾向が見られます。このような状況を踏まえ、**駐車場の料金収受のあり方や、利用目的に応じた駐車場の規模及び配置の見直しが求められています**。
- 近隣住民を中心に自転車の利用も多く見られることから、**駐輪場の適切な配置に加え、案内表示の充実によって利用動線を明確にすることが必要**です。



▲ 車止めにより利用者の進入が困難な園路



▲ 利用者動線上の根上がり



▲ 根上がりによるアスファルトの隆起箇所



▲ 利用者動線上のぬかるみ(降雨翌日)



▲ 野球場南側園路(W≒12m)



▲ 野球場西側園路(W≒12m)



▲ 水沢体育館駐車場の様子



▲ 公園内部における駐輪の様子

3. 水沢公園再整備に向けた検討課題

(1) 誰もが気軽に立ち寄れ、柔軟に利用できる公園づくり

② 気軽に利用可能なオープンスペースの確保

- 水沢公園には明確な広場空間がなく運動のための空間と憩いの空間が混在していること、またパーゴラやベンチなどの休養施設や芝生広場などの憩いの空間が少ないことから、**利用者が気軽かつ柔軟に利用することのできるまとまった空間の整備が求められています。**
- 水沢公園では、サクラの健全な生育を目的として、公園内の各所に最大約1.0mの高さの植栽柵が設けられています。毎年多くの来訪者を集める恒例行事「水沢公園桜まつり」をはじめとする花見シーズンには、これらの植栽柵内のまとまったスペースで利用者がくつろぐ様子が見られます。一方で、**車いすやベビーカーを利用する方々を含め、誰もが快適に利用できるオープンスペースの確保も求められています。**
- 水沢公園内にはベンチなどの休憩施設が設置されているものの、それぞれが個別に離れて設置されており、友人・家族など複数人で利用することが難しい状況にあること、また歩行空間内にベンチが設置され、ゆっくりと過ごすことが難しい状況にあることから、**1人でも複数人でも気軽に利用可能な休憩スペースが求められています。**



▲ 緑地における広場の利用(テニスコート周辺)



▲ 緑地における広場の利用(陸上競技場周辺)



▲ 植栽柵内における花見の様子



▲ 花見シーズンにおける車椅子利用者の様子



▲ 園内のベンチ利用状況



▲ 植栽柵に腰掛ける利用者の様子



▲ 単独で設置されている四阿



▲ 単独で設置されている藤棚の様子

3. 水沢公園再整備に向けた検討課題

(1) 誰もが気軽に立ち寄れ、柔軟に利用できる公園づくり

③ 公共施設再編に伴う利便性の向上及び代替機能の設定

- 市内公共施設については、適切な維持管理やサービス水準の維持・向上を目的として、「奥州市社会教育及びスポーツ施設再編計画」等に基づき、将来的な公共施設の統廃合や機能集約を進める方針です。**水沢公園においても、こうした再編の動きに柔軟に対応していくことが求められます。**
- 陸上競技場及び野球場については、市内他施設の機能強化を図る中で、水沢公園については将来的な「機能廃止・撤去」が検討されています。一方で、これらの施設は、**トレーニングやグラウンドゴルフなどの日常的な健康づくり、またイベント開催など競技以外でのスポーツ振興の観点からも活用されてきた経緯があります。そのため、陸上や野球を中心とした健康づくりやスポーツ振興に関する取り組みを継続的に実施可能な代替施設の整備が求められます。**
- 水沢公園内での「機能維持」が検討されている相撲場については、日常的な利用促進の観点も踏まえた再整備が必要です。
- 将来的な統合・建て替えが検討されている水沢体育館や高野長英記念館、また水沢公園内での「機能維持」が検討されているテニスコートは、**園内の再整備や跡地活用の余地を残しつつ、当面は他の公園施設の再整備に合わせて利便性やアクセス性の向上を図ることが求められます。**



▲ 水沢公園陸上競技場「走り方教室」
(出典:奥州市スポーツ協会)



▲ 水沢公園陸上競技場「モルック交流大会」
(出典:奥州市スポーツ協会)



▲ 水沢公園野球場「野球教室」
(出典:岩手日日新聞)



▲ 水沢体育館 利用状況



▲ 水沢公園テニスコート 利用状況



▲ 水沢公園テニスコート付帯施設 外観
(奥:クラブハウス、手前:備品倉庫)



▲ 水沢公園相撲場 ちびっこ相撲



▲ 高野長英記念館 外観